



未来を創造できる農業への挑戦

乾燥野菜製造事業のご紹介

農地所有適格法人ドリームフィールド
営業 清水嵩之

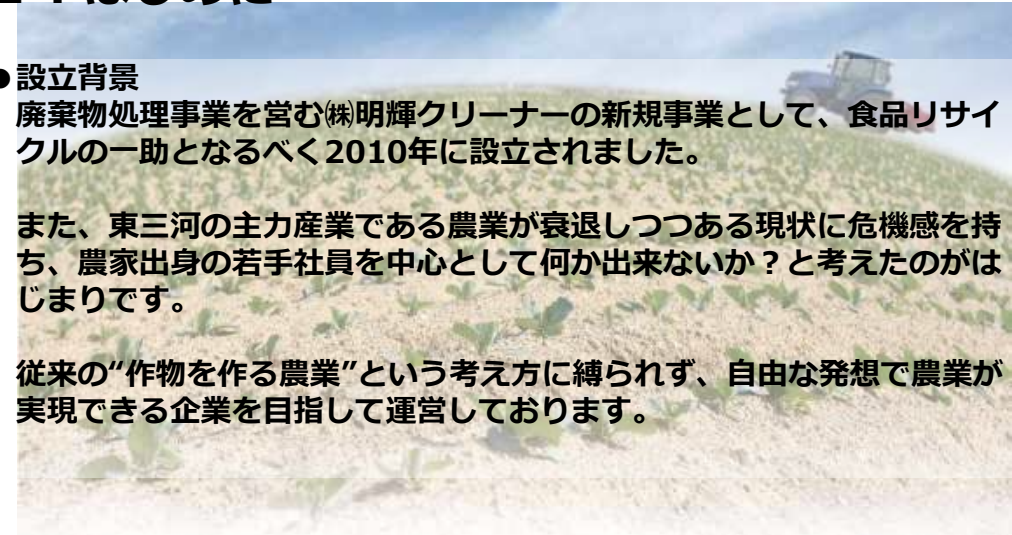
1：はじめに

●設立背景

廃棄物処理事業を営む(株)明輝クリーナーの新規事業として、食品リサイクルの一助となるべく2010年に設立されました。

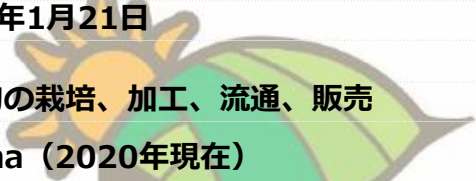
また、東三河の主力産業である農業が衰退しつつある現状に危機感を持ち、農家出身の若手社員を中心として何か出来ないか？と考えたのがはじまりです。

従来の“作物を作る農業”という考え方に縛られず、自由な発想で農業が実現できる企業を目指して運営しております。



2：会社概要

●社名	農地所有適格法人 株式会社 ドリームフィールド
●所在地	愛知県豊橋市若松町字中山101-34 (本社) 伊古部町字南椎ノ木谷104 (集荷センター)
●設立	2009年1月21日
●社員数	13名
●主事業	農産物の栽培、加工、流通、販売
●圃場面積	約10ha (2020年現在)
●栽培作物	キャベツ・白菜・青ネギ・小松菜他
●取引先	食品卸売業・食品加工業・医薬品メーカー 市内飲食店・小売事業者等 約100社



2-2：アクセス

愛知県

●ACCESS 主要道路(国道・バイパス)に近くアクセスに便利です!

(本社)
新幹線・JR・名鉄豊橋駅下車 車で約30分(23号バイパス野依IC下車)
豊橋鉄道渥美線 大清水駅より車で約10分(タクシー利用)

(集荷センター)
新幹線・JR・名鉄豊橋駅下車 車で約35分(23号バイパス野依IC下車)
豊橋鉄道渥美線 大清水駅より車で約10分(タクシー利用)

3 : 圃場について

市の南部地域（主に太平洋沿い）を中心に約10haの面積を確保しています
栽培は路地を基本としていますが、一部商品はハウス栽培も実施しております



4 : 圃場機材について

様々なご要望に応えられるよう、各種機材を取り揃えております。
栽培における品質保持のために必要な機材は順次更新、追加しております。



機材一覧（主たるもの抜粋）

トラクター（大・中・小型）

乗用農業散布機

移植機

動力運搬機

トラック（2 t）

軽トラック

5: 設立9年目の大ピンチ！

2018年8月の台風（2連続）により農作物の被害甚大

- ◎主要出荷先より契約打ち切り→**売上の9割喪失**
- ◎販路開拓は急には進まない →**事業の赤字化**

◎色々と考えてみましたが・・・
「農業」が「青果」で利益を出すには物量と価格勝負は避けられない
現在のビジネスモデルは限界だが、このままなら倒産する！

10月 ビジネスモデルの抜本的な転換を模索

6 : 事業の再構築

加工事業（6次化）への事業転換を目指す・・・

(旧)
野菜の栽培のみ

(新)
野菜の栽培
+
加工・流通・販売まで



加工事業として、何をやるのか？という問題を解決しなくてはならない

7 : ドリームフィールドの弱点 (ないない・・・)

- 1 : 農業法人としての強み (特色) が全くない
- 2 : 単なる農家さん (野菜を作る・売る) でしかない
- 2 : 生産物が地域特性 (気候・風土・土質) に合っていないない
- 3 : 販売先との価格交渉力 (営業力) がない
- 4 : 通年雇用を前提とするだけの仕事がない
- 5 : 売上は相場 (運?) 次第で経営の先が読めない
- 6 : 高付加価値のあるものは栽培経験がない (経験がない)
- 7 : 明輝クリーナーの存在を活かせていない

ドリームフィールドのビジネスは弱点 (ない) だらけ!

9 : 乾燥野菜製造を行うメリット

1 : 価格決定権の優位性

青果は市場価格 (相場) の影響が大きく、価格決定権が“ほぼ”無い
加工品は価格設定を自社で行やすい

2 : 国産野菜ニーズの高まり

人手不足、核家族などの影響による加工品需要の上昇
安全・安心を軸とする製品選択
健康ニーズ等

3 : 加工会社が抱える一番の問題

「加工原材料の確保が不安」→**自社生産で対応 (調整) できる!**

8 : 乾燥野菜に出会うまで

●見通しが甘かった農業への参入

豊橋は農業が盛んな地域。こんなに農家さんがいるのだから、何とかなるだろうと安易に考えました。
しかし、全く収益が安定せず、累積する赤字にも苦しみ日々が続きました。

●食品を作ることの難しさ

安全・安心、見栄えの良さは当たり前。品質・収量を一定に保つことに本当に苦労します。

●自然との戦い

台風・日照り・水不足や大雨と、一生懸命に手をかけても、自然相手では勝ち目がありません。

●九州で出会った乾燥野菜と乾燥事業

野菜の加工品には何があるだろうか? 人づてに偶然出会ったのが乾燥野菜でした。

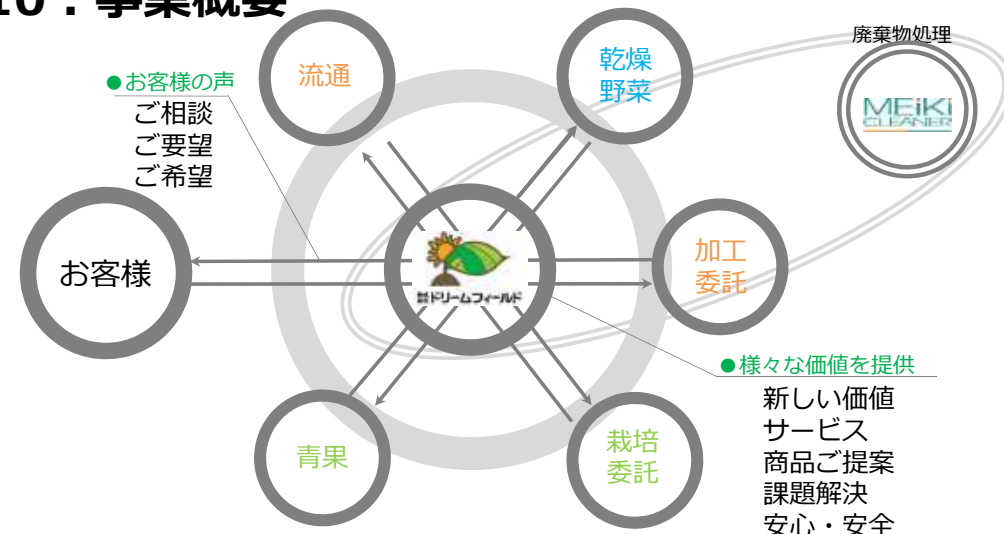
野菜を乾燥させたら長持ちし、保管も保存も容易。見栄えの悪い野菜も活用できる。

これなら現代のニーズに合うはずと乾燥工場を設置するに至りました。

●商品開発と販路開拓

良い商品作りは当たり前。いつ・何処で・誰を対象に売って行くのかをイメージしながら、消費者は もちろん、商品に関わる全ての人に喜んでもらえる商品の企画と製造システムの確立が大切だと感じています。誰もがこの商品を使ってみたいと思える仕組みづくりが重要だと考えます。

10 : 事業概要



3つの成長分野



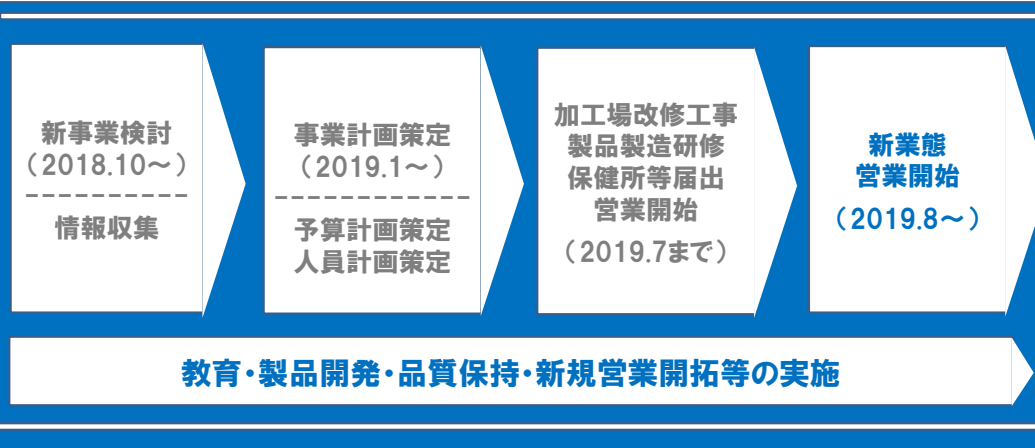
青果生産・販売から
青果生産+加工・販売へ
シフト！

営業・販売強化
価格決定権を
DF主導へ！

認知度の向上
魅力的な商品製造
価値の向上

新事業

事業スケジュール



11：集荷センターについて

加工品製造～保管～出荷を一手に引き受ける多機能拠点として整備



センターの概要

- 竣工 2015年
- 敷地面積 4,500㎡
- 建物面積 561㎡
- 整備目的
 - 農機具等の保管
 - 農業資材の保管
 - 農産物の保管
 - 収穫後の青果保管
 - 選果場としての使用
 - 集荷・出荷場としての使用

12：加工フロー



13 : 製造商品について



13 : 製造商品について

東三河を中心とした国産野菜を無添加で温風乾燥！素材の味を大切にします。



九条ネギ しいたけ キャベツ

いずれも水分活性地5%以下 賞味期限 1年間となります

14 : 製造商品について

東三河を中心とした国産野菜を無添加で温風乾燥！素材の味を大切にします。



白菜 ケール 大葉

メッシュ幅5ミリ以下 ご希望のサイズで納品可能です

15 : 過去の取り組み事例

H24年より豊橋技術科学大学との共同研究で植物工場による高糖度トマトの施設栽培を実施。(低段密植 [3段] による栽培) ※水耕栽培



16 : 製造工程の廃棄物も全量リサイクル

3-2. 発電設備フロー



ご清聴ありがとうございました

- 問合せ先 営業担当 清水まで
TEL 0532-25-1800
✉ info.df@dr-field.jp

約5,000世帯相当の⚡発電!
焼却発電施設で環境負荷低減型の製造工程を実現!